

実務経験のある教員等による授業科目

## 前期授業計画表

教科名  <h1 style="margin: 0;">レタリング</h1>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	割貝 恭子	WEBデザイナーとしての実務経験あり	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	1単位/30時間	PD	1	2	3

**授業概要・到達目標**

書体(デザインのための文字)の形態認識とレイアウトの感覚のトレーニングを行うとともに、レタリング技能検定3級の取得を目指す

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月11日	レタリングについて 道具の使い方(定規・三角定規・デバイダー・ミリペン・筆ペン)			
2	4月18日	文字の知識 和文書体について 骨格練習			
3	4月25日	骨格への肉付け 道具の使い方(筆・烏口・みぞ引き)			
4	5月9日	明朝体とゴシック体を書く①	明朝体とゴシック体	6月3日	
5	5月16日	明朝体とゴシック体を書く②			
6	5月23日	明朝体とゴシック体を書く③			
7	5月30日	明朝体とゴシック体を書く④			
8	6月6日	欧文書体について 骨格・肉付け・スペーシング	ヘルベチカ ボールド	7月9日	
9	6月13日	ヘルベチカ①			
10	6月20日	ヘルベチカ②			
11	6月27日	ヘルベチカ③			
12	7月4日	ヘルベチカ④			
13	7月11日	ハンドレタリング (文字の装飾・変形)			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト 文字骨格練習帳  
書体サンプル集

実務経験のある教員等による授業科目

## 前期授業計画表

教科名  <b>デッサン I</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	益子 和明	グラフィックデザイナーとしての実務経験あり	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

物を見てその形態を認識する力を養い、デッサンの基礎技術を身に付ける

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月12日	デッサン用具の説明 デッサンの必要性、鉛筆の削り方			
2	4月19日	3H～5B 20段階の濃淡	ファイリング	7月12日	
3	4月26日	制作 講評			
4	5月10日	鉛筆の表現方法			
5	5月17日	制作 講評			
6	5月24日	モチーフ「立方体」			
7	5月31日	制作			
8	6月7日	制作			
9	6月14日	制作 講評			
10	6月21日	モチーフ「玉ねぎ」			
11	6月28日	制作			
12	7月5日	制作			
13	7月12日	制作 講評			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

実務経験のある教員等による授業科目

## 前期授業計画表

教科名  <b>デザイン発想</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	松浦 真紀	WEBデザイナーとしての実務経験あり	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

デザインの基礎となるものづくりに対する意識を高め、発想力を身に付ける

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月12日	ガイダンス 発想法、マインドマップ、立方体			
2	4月19日	Tシャツ制作① 雑誌トレース、構成			
3	4月26日	Tシャツ制作② 塗り分け			
4	5月10日	Tシャツ制作③ シルクスクリーン・あ〜れ連想イラスト			
5	5月17日	Tシャツ制作④ シルクスクリーン・あ〜れ連想イラスト			
6	5月24日	Tシャツ制作⑤講評 ドローイング①			
7	5月31日	ドローカード(又は立体物)①説明 ドローイング②			
8	6月7日	ドローカード(又は立体物)② 県立図書館資料収集			
9	6月14日	ドローカード(又は立体物)③ 制作			
10	6月21日	ドローカード(又は立体物)④ 制作			
11	6月28日	ドローカード(又は立体物)⑤ 制作			
12	7月5日	ドローカード(又は立体物)⑥ 制作			
13	7月12日	ドローカード(又は立体物)⑦ 講評・投票			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

実務経験のある教員等による授業科目

## 前期授業計画表

教科名  <b>DTP演習</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	猪狩 直彦	グラフィックデザイナーとしての実務経験あり	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

印刷のプロセスを踏まえた紙媒体・印刷データの基礎知識を学び、Adobe Illustratorの基本操作を習得する

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月13日	授業の説明、illustratorの使い方① テキスト: Chapter2+Chapter1			
2	4月20日	Adobe Illustratorの使い方② テキスト: Chapter2+Chapter1			
3	4月27日	Adobe Illustratorの使い方③ テキスト: Chapter1+パスの練習(数字)			
4	5月11日	Adobe Illustratorの使い方④ パスの練習(数字)+パスの練習(名前)			
5	5月18日	Adobe Illustratorの使い方⑤ パスの練習(名前)	パスの練習	5月18日	
6	5月25日	Adobe Illustratorの使い方⑥ テキスト: Chapter3			
7	6月1日	Adobe Illustratorの使い方⑦・印刷データの作り方 テキスト: Chapter3+Chapter4			
8	6月8日	Adobe Illustratorの使い方⑧ テキスト: Chapter4			
9	6月15日	Adobe Illustratorの使い方⑨ テキスト: Chapter5			
10	6月22日	Adobe Illustratorの使い方⑩ テキスト: Chapter5+Chapter7			
11	6月29日	Adobe Illustratorの使い方⑪ テキスト: Chapter7			
12	7月6日	Adobe Illustratorの使い方⑫・印刷データの作り方 テキスト: Chapter7+Chapter8			
13	7月13日	Adobe Illustratorの使い方⑬ テキスト: Chapter8			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト illustratorクリエイター能力認定試験問題集

## 前期授業計画表

教科名  <b>デジタルイラストレーション</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	松浦 真紀	WEBデザイナーとしての実務経験あり	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

**授業概要・到達目標**

ビットマップ画像の概念や画像加工技術の基礎を学び、Adobe Photoshopの基本操作を習得する

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月13日	ガイダンス Photoshop演習①レイヤー、レイヤーマスク、マスク			
2	4月20日	Photoshop演習② 調整レイヤー			
3	4月27日	Photoshop演習③ フィルター、パス			
4	5月11日	Photoshop演習④ フィルター、パス			
5	5月18日	デジタルデータについて 色について			
6	5月25日	写真補正① 色調補正			
7	6月1日	写真補正② 画像処理			
8	6月8日	写真補正③画像処理 課題説明			課題予定:学校ポスター
9	6月15日	課題制作①			
10	6月22日	課題制作②			
11	6月29日	課題制作③			
12	7月6日	課題制作④	○	7月6日	
13	7月13日	発表・講評			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト Photoshop操作とデザインの教科書  
Photoshopクリエイター能力認定試験問題集

実務経験のある教員等による授業科目

## 前期授業計画表

教科名  <b>色彩理論</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	田鎖 陽子	色彩検定指導者としての 実務経験あり	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

色彩心理に基づく科学的な配色計画の基礎知識を身に付け、A・F・T色彩検定3級合格を目指す

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月14日	色彩のはたらき 色の連想、残像現象			
2	4月21日	光と色、色の分類 色の三属性、色の表示方法			演習台紙
3	4月28日	混色 PCCストーン			練習課題
4	5月12日	色の心理的効果			練習課題
5	5月19日	色相配色 トーン配色			
6	5月26日	色相×トーン配色 配色技法			
7	6月2日	9イメージ 漢字からイメージ連想 9イメージ 3色配色			
8	6月9日	配色技法 自然界の色の見え			
9	6月16日	9イメージ 9色配色			練習課題
10	6月23日	対比と同化 透目性、視認性			
11	6月30日	9イメージ ミニカラーージュ			
12	7月7日	9イメージ ミニカラーージュ			
13	7月14日	9イメージ キーワードまとめ			

成績の評価方法 試験80%・提出課題20%

テキスト A・F・T色彩検定公式テキスト3級編

実務経験のある教員等による授業科目

## 前期授業計画表

教科名  <b>PCリテラシー</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	久下沼洋子	WEBデザイナーとしての実務経験あり	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	1単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

一般的なPCの知識や一般文書作成(Word・Excelなど)の基礎について学び、基本的なPCの操作を習得する

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月14日	情報リテラシー			
2	4月21日	Windows基本操作 ファイル・フォルダ操作			
3	4月28日	パソコンはこんな機械 パソコンの中はどうなっている？			
4	5月12日	パソコンをさらに便利にする周辺機器 パソコンのOSとアプリケーション			
5	5月19日	ファイルがわかるとパソコンがもっとわかる いつも使っているインターネットのしくみ			
6	5月26日	パソコンを安心して使うために			
7	6月2日	Word(1) Word(2)			
8	6月9日	Excel(1) Excel(2)			
9	6月16日	Excel(3) PowerPoint(1)			
10	6月23日	PowerPoint(2) PowerPoint(3)			
11	6月30日	PowerPointで自己紹介スライド作成 プレゼンテーションのプチテクニック紹介	自己紹介	7月6日	
12	7月7日	前期試験の問題出題日(解答も配布) ※試験はこの問題から抜粋して出題			
13	7月14日	PowerPointを使った自己紹介			

成績の評価方法 期末試験50%、提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト パソコンのしくみがよくわかる本改訂2版  
情報リテラシー入門編

実務経験のある教員等による授業科目

## 前期授業計画表

教科名  <b>平面構成</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	益子 和明	グラフィックデザイナーとしての実務経験あり	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

**授業概要・到達目標**

平面表現技法のトレーニングを行い、グラフィックデザインの基礎となる2次元的な形態認識とレイアウト(配置)感覚を身に付ける。

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月14日	アクリル絵の具、色の配合、使用方法について	ファイリング	7月14日	
2	4月21日	下図彩色(グレートーン)陰影法 1点透視図説明・方法解説			
3	4月28日	2点透視図説明・方法解説 自分のイニシャル消失線立点奥行き線			
4	5月12日	下図彩色(補色)分割法			
5	5月19日	3点透視図説明・方法解説 建物(あおり)作図線画・建物の立体的配色			
6	5月26日	増殖法・下図彩色・ 背景(地面と空)を追求			
7	6月2日	空気遠近法・方法解説			
8	6月9日	色彩遠近法・方法解説			
9	6月16日	ピクトグラム・方法解説			
10	6月23日	ピクトグラム・学校のピクトグラム図案化 作図・彩色・モジュール(デザ学)			
11	6月30日	ダイアグラム・方法解説 練習編作図彩色			
12	7月7日	錯視・方法解説			
13	7月14日	下図彩色 構成力・黒円10個を用いて「浮」「沈」を構成			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト



実務経験のある教員等による授業科目

## 前期授業計画表

教科名  <b>ビジュアルデザイン</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	小池 隆夫	グラフィックデザイナーとしての実務経験あり	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

感性をトレーニングし、物事の構造を分析理解することで創作を導く考え方を学び、表現する技術を身に付ける

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月15日	オリエンテーション 課題①「わたしのだるま」説明			
2	4月22日	課題①「わたしのだるま」ラフ画指導			
3	5月6日	課題①「わたしのだるま」プレゼンテーション 課題②「わたしのだるまのこと」説明			
4	5月13日	課題②「わたしのだるまのこと」ラフ画指導			
5	5月20日	課題②「わたしのだるまのこと」制作			
6	5月27日	課題②「わたしのだるまのこと」制作			
7	6月3日	課題②「わたしのだるまのこと」プレゼンテーション DARUMATENキャプション制作説明			
8	6月10日	課題③「アイデアのだるま」説明			
9	6月17日	課題③「アイデアのだるま」制作			
10	6月24日	課題③「アイデアのだるま」制作プレゼンテーション 課題④「メタファーのだるま」説明			
11	7月1日	課題④「メタファーのだるま」制作			
12	7月8日	課題④「メタファーのだるま」制作 DARUMATEN展示			
13	7月15日	課題④「メタファーのだるま」プレゼンテーション 総評			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

実務経験のある教員等による授業科目

## 前期授業計画表

教科名  <b>デザインコンセプト I</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	坂本 健介	デザイナーとしての実務経験あり	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	①	2	3

授業概要・到達目標

デザインに必要な考えることの手順や方法をトレーニングしコンセプトの重要性を理解する

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月15日	授業方針説明			
2	4月22日	練習課題①「良いと思う作品の30秒プレゼン」 プレゼンテーション・文字組課題			
3	5月6日	練習課題②「自分を表現」 プレゼンテーション・文字組課題			
4	5月13日	練習課題③「茨城を表現」 プレゼンテーション・文字組課題			
5	5月20日	練習課題④「自由表現」 プレゼンテーション・文字組課題			
6	5月27日	練習課題④「自由表現」 プレゼンテーション・文字組課題			
7	6月3日	練習課題⑥「茨城を表現」 プレゼンテーション・文字組課題			
8	6月10日	練習課題⑦ プレゼンテーション・文字組課題			
9	6月17日	練習課題⑧ プレゼンテーション・文字組課題			
10	6月24日	練習課題⑨ プレゼンテーション・文字組課題			
11	7月1日	練習課題⑩ プレゼンテーション・文字組課題			
12	7月8日	練習課題⑪ プレゼンテーション・文字組課題	「課題のファイリング」	7月15日	
13	7月15日	プレゼンテーション 総評			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト デザインコンセプト

## 前期授業計画表

教科名  <b>キャリアデザイン I</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	教務部	無	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	①	2	3

**授業概要・到達目標**

自己のアイデンティティを再確認し、将来の専門分野での適性を考える特別年間プログラム。

回数	月/日	授業内容	規定課題	欠切日	備考
1	4月11日	オリエンテーションテキストII 追加説明、連絡網・学籍簿確認、避難訓練・教材返品連絡、奨学金説明会連絡			
2	4月18日	入学時アンケート ワークシート①(自宅まで地図)			
3	4月25日	学科交流会連絡・個人面談スケジュール連絡 ワークシート②(アイデンティティ)・資格の目的説明			
4	5月9日	ワークシート③(学校生活と授業について) 好きなデザイン・デザイナーワークシート			
5	5月16日	好きなデザイン・デザイナープレゼン資料制作① 学科交流会アンケート			
6	5月23日	好きなデザイン・デザイナープレゼン資料制作②			
7	5月30日	好きなデザイン・デザイナー発表			
8	6月6日	ワークシート④(生活パターンを見直す) 規定課題の提出方法連絡			
9	6月13日	ワークシート⑤(清掃について考える) 一般常識問題国語lesson1~4			
10	6月20日	3ヶ月スケジュール配付・説明 一般常識問題英語lesson1~3			
11	6月27日	試験・補講の日程連絡 一般常識問題数学lesson1・2			
12	7月4日	紙の講座・工場見学連絡 水戸フェス連絡			
13	7月11日	授業アンケート、夏休みの連絡、修了制作連絡 夏休みの計画ワークシート、健康診断連絡、大掃除			

**成績の評価方法** 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

## 後期授業計画表

教科名  <b>デジタルイラストレーション</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	丸岡 修二	無	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	①	2	3

### 授業概要・到達目標

ビットマップ画像の概念や画像加工技術の基礎を学び、Adobe Photoshopの基本操作を習得する。また、Adobe Photoshopクリエイター能力認定試験 スタンダードの合格を目指す。

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月28日	フィルタの解説、課題説明 <small>レイヤー効果の合わせ技、レイヤーを複製してフィルタを重ねる</small>			
2	10月5日	「オリジナルマウスパッド」ラフ画	オリジナルマウスパッド	10月19日	
3	10月12日	制作、「自画像」作品解説 <small>ガイド、ヒストリー、スマートフィルター、スナップショットの説明</small>			
4	10月19日	制作			
5	10月26日	講評 「自画像」ラフ画	自画像	11月16日	
6	11月2日	制作、「自慢の逸品」作品解説 マスクと切り取りについて説明			
7	11月9日	制作			
8	11月16日	制作			
9	11月30日	講評 「自慢の逸品」ラフ画	自慢の逸品	12月21日	
10	12月7日	制作			
11	12月14日	制作			
12	12月21日	制作			
13	1月4日	講評 <small>Adobe Photoshopクリエイター能力認定試験対策</small>			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト Photoshop操作とデザインの教科書  
Photoshopクリエイター能力認定試験問題集

## 後期授業計画表

教科名  <b>立体構成</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	丸岡 修二	無	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

**授業概要・到達目標**

平面表現技法を発展させ3次元的な形態認識と立体表現まで幅を広げた表現方法を身に付ける

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	10月3日	平行投影図			
2	10月17日	彩色(アクリル) 表三面(上面・側面)、裏三面(下面・側面)			
3	10月24日	立方体の展開図 色々なパターン展開図を解説			
4	10月31日	のりしろ理解 立方体の組み立て			
5	11月7日	イニシャルの立体①			
6	11月14日	イニシャルの立体②			
7	11月21日	折紙で立体①			
8	11月28日	折紙で立体②			
9	12月5日	折紙で立体③			
10	12月12日	雪の結晶(オーナメント作成)①			
11	12月19日	雪の結晶(オーナメント作成)②			
12	1月10日	小箱のパッケージデザイン① コンセプトと用途			
13	補講期間	小箱のパッケージデザイン②			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

## 後期授業計画表

教科名  <b>デッサン I</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	丸岡 修二	無	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	①	2	3

**授業概要・到達目標**

物を見てその形態を認識する力を養い、デッサンの基礎技術を身に付ける

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月27日	モチーフ「辞書」	ファイリング	1月11日	
2	10月4日	制作			
3	10月11日	制作			
4	10月18日	制作 講評			
5	10月25日	モチーフ「コロナビール」			
6	11月1日	制作			
7	11月8日	制作			
8	11月15日	制作 講評			
9	11月22日	モチーフ「ビンとスプーン」			
10	11月29日	制作			
11	12月6日	制作			
12	12月13日	制作 講評			
13	12月20日	モチーフ「輪投げチョコ」			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

実務経験のある教員等による授業科目

## 後期授業計画表

教科名  <h1 style="font-size: 2em;">レタリング</h1>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	割貝 恭子	WEBデザイナーとしての実務経験あり	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	1単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

書体(デザインのための文字)の形態認識とレイアウトの感覚のトレーニングを行うとともに、レタリング技能検定3級の取得を目指す

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月27日	ハンドレタリング チョークアレンジ	ハンドレタリングのメッセージボード	10月3日	
2	10月4日	カリグラフィー ペンの使い方・文字の書き方・文章アレンジ			
3	10月11日	作品の作り方、レイアウト イタリック体のグリーティングカード制作①	イタリック体のグリーティングカード	10月31日	
4	10月18日	イタリック体のグリーティングカード制作②			
5	10月25日	イタリック体のグリーティングカード制作③			
6	11月1日	文字表現(イメージ・可読性・書体選び) 一つの文字のバリエーション制作①	一つの文字のバリエーション	11月21日	
7	11月8日	一つの文字のバリエーション制作②			
8	11月15日	一つの文字のバリエーション制作③			
9	11月22日	レタリング技能検定3級対策 試験説明・過去問①			
10	11月29日	過去問②			
11	12月6日	過去問③			
12	12月13日	過去問④			
13	12月20日	1年間の総まとめ 文字のユニバーサルデザイン デジタルへの展開(和欧混植・ライセンス)			

成績の評価方法 期末試験80%・提出課題20%

テキスト 文字骨格練習帳  
書体サンプル集

実務経験のある教員等による授業科目

## 後期授業計画表

教科名  <b>DTP演習</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	猪狩 直彦	グラフィックデザイナーとしての実務経験あり	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

印刷のプロセスを踏まえた紙媒体・印刷データの基礎知識を学び、Adobe Illustratorの基本操作を習得する

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月28日	テキスト CH08			
2	10月5日	テキストCH08 プリント+封筒加工提出			
3	10月12日	プロフィール作成 写真の切り抜き			
4	10月19日	プロフィール作成 データ作成			
5	10月26日	プロフィール作成 印刷用データ仕上げ	○	11月1日	
6	11月2日	パスデータ作成			
7	11月9日	テキスト CH09			
8	11月16日	テキスト CH09			
9	11月30日	修了制作展DM制作 ラフ+データ作成			
10	12月7日	修了制作展DM作成 印刷用データ仕上げ	DMデータ	12月13日	
11	12月14日	イラストレーター検定対策①			
12	12月21日	イラストレーター検定対策②			
13	1月4日	イラストレーター検定対策③	○	1月4日	

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト Illustratorクリエイター能力認定試験問題集



## 後期授業計画表

教科名  <b>デザイン発想</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	丸岡 修二	無	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

**授業概要・到達目標**

デザインの基礎となるものづくりに対する意識を高め、発想力を身に付ける

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	10月3日	「マンダラアート」練習課題 「ひとり新聞」課題作品解説、レイアウトの仕方			
2	10月17日	「ひとり新聞」課題説明 ロゴデザイン10種類レイアウト4パターン	ひとり新聞	11月7日	
3	10月24日	制作			
4	10月31日	制作			
5	11月7日	制作			
6	11月14日	講評 「紙芝居」グループ発表、物語決定			
7	11月21日	物語作成、絵コンテ確認			
8	11月28日	制作			
9	12月5日	制作			
10	12月12日	制作			
11	12月19日	制作			
12	1月10日	制作			
13	補講期間	紙芝居発表会			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

実務経験のある教員等による授業科目

## 後期授業計画表

教科名  <b>色彩理論特講</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	田鎖 陽子	色彩検定指導者としての 実務経験あり	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

色彩心理に基づく科学的な配色計画の基礎知識を身に付け、A・F・T色彩検定3級合格を目指す

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月29日	第50回試験問題			
2	10月6日	Chapter1			
3	10月13日	Chapter2			
4	10月20日	Chapter3			
5	10月27日	実力チェックテスト1			
6	11月10日	Chapter4			
7	前倒しして実施	Chapter5			
8	前倒しして実施	Chapter6			
9	前倒しして実施	実力チェックテスト2			
10	前倒しして実施	模擬試験	解答と見直し ノート提出		11/13(日) 検定試験
11	/	/	/	/	/
12	/	/	/	/	/
13	/	/	/	/	/

成績の評価方法 提出課題100%

テキスト A・F・T色彩検定公式テキスト3級編

実務経験のある教員等による授業科目

## 後期授業計画表

教科名  <b>WEBリテラシー</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	久下沼洋子	WEBデザイナーとしての実務経験あり	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	1単位/30時間	PD	1	2	3

**授業概要・到達目標**

HTML・CSSの基礎やインターネットのしくみについて学び、Webページを制作するために必要な知識を身に付ける。

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月29日	オリエンテーション ウェブページについてしろろ[1]			
2	10月6日	ウェブページについてしろろ[2]			
3	10月13日	ウェブページについてしろろ[3]			
4	10月20日	確認問題[1] HTMLの基礎を理解しよう[1]			
5	10月27日	HTMLの基礎を理解しよう[2]			
6	11月10日	HTMLの基礎を理解しよう[3]			
7	11月17日	確認問題[2] ウェブページを作ろう[1]			
8	11月24日	ウェブページを作ろう[2]			
9	12月1日	ウェブページを作ろう[3]			
10	12月8日	確認問題[3] サブページを作ろう[1]			
11	12月15日	サブページを作ろう[2]			
12	12月22日	サブページを作ろう[3] 確認問題[4]			
13	1月5日	試験前のまとめ			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト デザインの学校 これからはじめるHTML&CSSの本

実務経験のある教員等による授業科目

## 後期授業計画表

教科名  <b>ビジュアルデザイン</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	小池 隆夫	グラフィックデザイナーとしての実務経験あり	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

感性をトレーニングし、物事の構造を分析理解することで創作を導く考え方を学び、表現する技術を身に付ける

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月30日	修了制作課題			
2	10月7日	制作			
3	10月14日	制作			
4	10月21日	制作			
5	10月28日	制作			
6	11月4日	制作			
7	11月11日	中間発表			
8	11月18日	制作			
9	11月25日	制作			
10	12月2日	制作			
11	12月9日	制作			
12	12月16日	制作	修了制作課題締切	1月11日	
13	1月6日	プレゼンテーション			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

実務経験のある教員等による授業科目

## 後期授業計画表

教科名  <b>デザインの配色計画</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	松浦 真紀	WEBデザイナーとしての実務経験あり	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

色彩理論や目的に基づく配色計画を実践的に学び様々なデザインに応用する技術を習得する

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月30日	配色テクニック 色の性格・無彩色について			
2	10月7日	調和 ①色相を揃えた配色			
3	10月14日	調和 ②明度を揃えた配色			
4	10月21日	調和 ③彩度を揃えた配色			
5	10月28日	調和 ④A:自然から得る色/B:色数と調和			
6	11月4日	調和 ⑤トーン配色&色の組み合わせ			
7	11月11日	課題制作			
8	11月18日	対比 ⑥明度対比			
9	11月25日	対比 ⑦彩度対比			
10	12月2日	対比 ⑧色相對比			
11	12月9日	配色の実践 ⑨ラベル作成			
12	12月16日	チェック、修正			
13	1月6日	ファイリング			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト 配色デザインミニ帳

実務経験のある教員等による授業科目

## 後期授業計画表

教科名  <b>デザインコンセプト I</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	坂本 健介	デザイナーとしての実務経験あり	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

デザインに必要な「考える」ことの手順や方法をトレーニングし、コンセプトの重要性を理解する。

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月30日	練習課題①「3Sの要素を入れた作品を作 プレゼンテーション・文字組課題			
2	10月7日	練習課題②「テキストP214を読んだ感想をまとめる」 プレゼンテーション・文字組課題			
3	10月14日	練習課題③「授業で学んだことを画像で表現する」 プレゼンテーション・文字組課題			
4	10月21日	練習課題④「授業で学んだことを画像で表現する」 プレゼンテーション・文字組課題			
5	10月28日	練習課題⑤「自分のロゴマーク作成」 プレゼンテーション・文字組課題			
6	11月4日	練習課題⑥「授業の感想」 プレゼンテーション・文字組課題			
7	11月11日	練習課題⑦「なりたい職業を考える」 プレゼンテーション・文字組課題			
8	11月18日	練習課題⑧「売るために必要な要素とは」 プレゼンテーション・文字組課題			
9	11月25日	練習課題⑨「クラスメイトにオススメする商品」 プレゼンテーション・文字組課題			
10	12月2日	練習課題⑩「アイデアの力を読んで」 プレゼンテーション・文字組課題			
11	12月9日	練習課題⑪「コンセプトについて」 プレゼンテーション・文字組課題			
12	12月16日	練習課題⑫「コンセプト、認知経路、AIDA」 プレゼンテーション・文字組課題	「課題のファイ リング」	1月6日	
13	1月6日	プレゼンテーション 総評			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト デザインコンセプト

## 後期授業計画表

教科名  <b>キャリアデザイン I</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	教務部	無	AD・IF	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	①	2	3

**授業概要・到達目標**

自己のアイデンティティを再確認し、将来の専門分野での適性を考える特別年間プログラム。

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月29日	夏休み後アンケート、水戸フェスアンケート デザインツアー連絡・チーム分け・スケジュール作成			
2	10月6日	修了制作スケジュール確認、修了制作展実行委員選出 一般常識問題社会 (lesson1~3)			
3	10月13日	修了制作指示書説明 一般常識問題国語 (lesson5~7)			
4	10月20日	デザインツアープレゼン資料制作			
5	10月27日	デザインツアー発表			
6	11月10日	修了制作中間審査連絡、プレゼンの仕方説明 修了制作進み具合チェックシート、パワーポイントの使い方説明			
7	11月17日	カラーコーディネーター検定試験過去問			
8	11月24日	修了制作課題印刷方法連絡 一般常識問題英語 (lesson4~7)			
9	12月1日	カラーコーディネーター検定試験過去問 一般常識問題英語 (lesson3~7)			
10	12月8日	Illustratorクリエイター認定試験過去問 一般常識問題社会 (lesson4~6)			
11	12月15日	冬休み修了制作行動予定ワークシート 修了制作提出物確認、試験・補講日程連絡			
12	12月22日	冬休み前ワークシート 1~3月のスケジュール配付・説明、大掃除			
13	1月5日	冬休み前ワークシート自己採点 修了制作展会場当番決め、修了制作評価・プレゼン連絡			
14	補講	授業アンケート、試験日程連絡 新年度連絡、大掃除			

**成績の評価方法** 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト